

1. 科目名 (単位数)	総合的な学習の時間の指導法 (初等) (2 単位)		3. 科目番号	SJMP2216 EDTE2311
2. 授業担当教員	攪上 哲夫			
4. 授業形態	講義、演習、討議		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係				
7. 講義概要	「総合的な学習の時間は、探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、実社会・実生活の課題をよりよく解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力の育成を目指す」学習であることを理解し、児童に指導できるようにするための探究学習に関する基礎的な知識・技能を身に付けるとともに、学校において編成する指導計画や指導方法のあり方、考え方を習得し、実践できる資質・能力を身に付けるようにする。			
8. 学習目標	1. 総合的な学習の時間の意義や、各学校において目標及び内容を定める際の考え方を理解する。 2. 総合的な学習の時間の指導計画作成の考え方を理解し、その実現のために必要な基礎的な能力を身に付ける。 3. 総合的な学習の時間の指導と評価の考え方および実践上の留意点を理解する。			
9. アサイメント (宿題) 及びレポート 課題	・課題レポート ①中間レポート、期末レポート2回のレポート課題を課します。授業時に詳細を報告します。 ②課題ごとの小レポート等を課します。			
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】 土屋修著『「総合的な学習の時間」の理論と実践』学術図書出版社 2021年 文部科学省『小学校学習指導要領 (平成 29 年告示) 解説 総合的な学習の時間編』東洋館出版平成 30 年 【参考書】 文部科学省『(小学校編) 今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開』教育出版社 平成 23 年 文部科学省『中学校学習指導要領 (平成 29 年告示) 解説 総合的な学習の時間編』東山書房 令和元年 奈須正裕著『資質・能力と学びのメカニズム』東洋館出版社 2017 年			
11. 成績評価の規準と 評定の方法	○成績評価の規準 総合的な学習の時間の意義や、各学校において目標及び内容を定める際の考え方、指導計画作成の考え方 指導と評価の考え方などについて、説明できるとともに、実践上の留意点を身に付ける。 ○評定の方法 各時間の学習記録・レポート 50%、授業に臨む態度 (発言・発表) 30%、日常の学習状況 (出席・提出物) 20%			
12. 受講生への メッセージ	総合的な学習の時間は、新学習指導要領の意図が大きく反映されています。これからの子供たちを育てていく核となる存在です。授業づくりについて、新しい視点をもって学んでいきましょう。なお、新型コロナウイルスの流行により zoom での授業に対応した場合は、授業の 5 分前までに端末の前に座って準備してください。			
13. オフィスアワー	初回授業時に伝える。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第 1 回	オリエンテーション ・小学校及び中学校・高等学校時代に受けた「総合的な学習の時間」を交流する。今後の授業の進め方を確認する。	事前学習	過去の「総合的な学習の時間」の学習経験を思い出す。	
		事後学習	受講生が受けた「総合的な学習の時間」の課題についてまとめる。	
第 2 回	「総合的な学習の時間」創設の背景 (1) ・「学習指導要領 (昭和 22 年・26 年・33 年・43 年・52 年・平成元年) 改訂」の特徴について理解する。	事前学習	総合的な学習の時間」が創設された背景について、教科書『「総合的な学習の時間」の理論と実践』第 1 章 pp. 1-9 を読み、学習指導要領変遷の概要について予習する。	
		事後学習	授業で扱った学習指導要領変遷の特徴をつかみ、「総合的な学習の時間」創設の背景をまとめる。	
第 3 回	総合的な学習の時間」創設の背景 (2) ・「学習指導要領 (平成 10 年・20 年) 改訂」の特徴について理解する。	事前学習	教科書『「総合的な学習の時間」の理論と実践』第 2 章第 3 章 pp. 10-27 を読み、学習指導要領変遷の概要について予備知識を持つ。	
		事後学習	授業で扱った学習指導要領変遷の中で「総合的な学習の時間」が生まれる背景についてまとめる。	
第 4 回	総合的な学習の時間」創設の背景 (3) 「学習指導要領 (平成 29 年) 改訂」の特徴について理解する。「総合的な学習の時間」の目標を	事前学習	教科書『小学校学習指導要領 (平成 29 年告示) 解説 総合的な学習の時間編』第 1 章 pp. 1-7、第 2 章 pp. 8-17 を読み、「総合的な学習の時間」の目標の概要について予備知識を持つ。	
		事後学習	「総合的な学習の時間」が生まれる背景及び「総合的な学習の時間」目標についてまとめる。	
第 5 回	「総合的な学習の時間」の実際 小学校における「総合的な学習の時間」のモデル授業を考える。(モデル授業①) DVD 視聴	事前学習	教科書『小学校学習指導要領 (平成 29 年告示) 解説 総合的な学習の時間編』第 2 章 pp. 8-17「総合的な学習の時間」の目標の概要について予備知識を持つ。	
		事後学習	「総合的な学習の時間」における児童の学びの様子について評価し、考察する。	
第 6 回	「総合的な学習の時間」の実際 小学校における「総合的な学習の時間」のモデル授業を考える。(モデル授業②) DVD 視聴	事前学習	教科書『小学校学習指導要領 (平成 29 年告示) 解説 総合的な学習の時間編』第 3 章 pp. 18-34「総合的な学習の時間」の各学校において定める内容の概要について予備知識を持つ。	
		事後学習	総合的な学習の時間」における児童の学びの様子について評価し、考察する。	

第7回	「総合的な学習の時間」の指導計画の考え方を調べ、全体指導計画、年間指導計画、単元の指導計画の作成と内容の取扱いについて理解する。	事前学習	教科書『「総合的な学習の時間」の理論と実践 第4節「総合的な学習の時間」の指導計画 p.43-50 を読み、その概要の予備知識を持つ。
		事後学習	授業で扱った内容を振り返り、「総合的な学習の時間」の全体指導計画、年間指導計画、単元の指導計画の作成についてまとめる。
第8回	「総合的な学習の時間」の学習指導 ・総合的な学習の時間において、どのような学習指導を行うことが求められているかについて、教科書を調べ、主体的・対話的で深い学びになるようにするにはどうしたらよいか話し合い、意見をまとめて発表し合う。	事前学習	教科書『「総合的な学習の時間」の理論と実践 第5節「総合的な学習の時間」の学習指導 pp.50-55 を読み、その概要の予備知識を持つ。
		事後学習	総合的な学習の時間の学習指導に必要な条件を整理し、主体的・対話的で深い学びにするための話し合いの結果をまとめる。
第9回	総合的な学習の時間の評価 「総合的な学習の時間」の評価について、児童にどのような資質・能力が身に付いたか、評価基準の設定と評価方法について理解する。	事前学習	教科書『「総合的な学習の時間」の理論と実践 第6節「総合的な学習の時間」の評価 pp.56-60 を読み、その概要を予習する。
		事後学習	授業で扱った内容を振り返り、「総合的な学習の時間」の評価についてまとめる。
第10回	模擬「総合的な学習の時間」の年間指導計画、単元の指導計画の作成①	事前学習	先進校の実践を参考にして、模擬「総合的な学習の時間」の年間指導計画、単元の指導計画を作成する。
		事後学習	年間計画、単元の指導計画の作成を振り返る。
第11回	模擬「総合的な学習の時間」の年間指導計画、単元の指導計画の作成②	事前学習	先進校の実践を参考にして、模擬「総合的な学習の時間」の年間指導計画、単元の指導計画を作成する。
		事後学習	年間計画、単元の指導計画の作成を振り返る。
第12回	総合的な学習の時間の模擬授業① ・学生各自が作成した指導案を下にパワーポイント等を使用して発表する。	事前学習	これまで学習してきたことを踏まえ、発表に向けた準備を行う。
		事後学習	模擬授業を振り返り、「総合的な学習の時間」の授業実践を評価する。
第13回	総合的な学習の時間の模擬授業② ・学生各自が考えてきた授業案を下にパワーポイント等を使用して発表する。	事前学習	これまで学習してきたことを踏まえ、発表に向けた準備を行う。
		事後学習	模擬授業を振り返り、「総合的な学習の時間」の授業実践を評価する。
第14回	総合的な学習の時間の模擬授業③ ・学生各自が考えてきた指導案を下にパワーポイント等を使用して発表する。	事前学習	これまで学習してきたことを踏まえ、発表に向けた準備を行う。
		事後学習	模擬授業を振り返り、「総合的な学習の時間」の授業実践を評価する。
第15回	講義のまとめ	事前学習	学びの過程を振り返っておく。
		事後学習	「総合的な学習の時間」の学習を通して、学んだこととこれからの課題についてまとめる。